

地域づくりフォーラム（まとめ）

H31.2.18

中央生涯教育センター 地域づくり推進室

1 参加者

地区	月日	参加者数
街地区	H31.2.17	48
南方地区	H31.1.16	17
西部地区	H31.1.24	10
三ヶ尻地区	H31.1.28	7
永岡地区	H31.2.8	9
北部地区	H30.11.22	20
合計		111

※職員は除く

2 主な意見

《①報告から分かった事、そうだなと思ったこと》

人口や世帯数が減ることが、データを見て改めて実感した。

子育て世代も忙しいことも理解できた。

三世代交流と言いつつ、高齢者と子供だけの事業になっているのはそのとおり。

過渡期を迎えているというのは、その通りだと思った。

地域によって課題が違う事、スピードが違うことが分かった

地域の行事が多すぎる。行事の参加者も50歳代以上しかいない。

子育て世帯と高齢者のみ世帯と地域内の2極化が進んでいる。

実際に若い人がいない事が分かった。

地域で話し合う機会を作る難しさを感じた。

今でも高齢者がどこにいるか分からない。コミュニティの大切さを感じた。

人が少ないことはデメリットではない。これからどうしていくかが大切。

自治会役員の負担が大きすぎる。

地域によって抱える問題が異なるから、自分の地域は自分で考えるしかない。

三ヶ尻は今すぐにどうなるという状況でない事が分かった。

多少の違いはあるにしろ、報告の内容通りだと感じた。

《②報告で分からなかったことや、くわしく聞きたかったこと》

北部地区は地域の歴史や成り立ちが違うので、全体での地域づくりは難しい。

過去の地域づくり計画もそうだったが、意見を言えない雰囲気はどう変えていけばよいか。

自治会の役員になると、専門性がないのに役場の委員にさせられる。

自治会に入っていない人は、ゴミの集積所を使っていいのか？

行事や事業を減らせというが、何を減らせばよいか？

女性の集まる会議は、どのように作ればよいか。

これまでの方針を変える必要性は理解できるが、実際にどうすればよいか？

今後の交通手段の問題について、どうなっていくのだろうか

40世帯を下回ると、自治会費が増えたり大変だが、では、どうしたらよいか？

地区センターの役割はどう変わっていくのか？

若い人を巻き込むためにはどうしたらよいか？

なぜ、若い人は町のほうに家を建てるのか？

役場自身の変わる姿勢が見えない

活性化型の補助金から課題解決型の補助金に変えて、使う人はいるのか？

自治会以外による「緩やかな場」は本当に可能か？

若い人が住むように宅地造成が必要では？

行政区や自治会の統合・分離について、どう考えるか？

各種委員の見直しは、どのように進めていくのか？

《③自分の地域で困っていることやこれから課題になりそうなこと》

70歳まで働ける（働く）時代い、自治会活動に関わるのが難しくなりそう

年金の減額も予想され、働かないといけない。互助はますます弱るのでは

自治会の各部が機能していないのは実感している。見直しが必要。

地区センターのイベントの見直しも必要。

自治会役員のみならず手不足。老人クラブや農事実行組合など他の団体も同じ。

隣近所が基本であるが、顔が見えない関係性になっている。

若い人が集まらない。

空き家対策も課題。

除雪が課題。

自治会連合会の行事が負担である。

三世同居が多く、私の地域はまだ大丈夫。

耕作放棄地や雑草の処理が課題。

新規住民とのコミュニケーションが課題。

新旧住民の価値観のギャップ。

勤務体系が変化しているので、土日の行事にも参加してくれない。

子どもや女性が参加する行事の工夫が必要。

口だけの人が多い。

子どもも少ないし、独身者も多い。

消防団員が不足している。

独居老人が増えて、見守りが課題になる。

自治会役員になると、すべて参加するのではなく、選択して参加できるようにしたい。

自治会の合併が必要では？

集落同士が仲が良くない。

行事を廃止したいと思っている役員も多いが、伝統も大切という意見もある。

40世帯しかないのに、地域に70の役職がある。見直しが必要。

《④本日の報告から何か始めようかと思ったこと》

70歳の人たちでの互助はできない。本気で変えることが必要だと思う。

自治会の皆さんで腹を割って話し合うことが必要。

何かを始めようとは思わない。いかにしてイベントを減らすかを考えたい。

決めない会議をどう開くか。

街地区でもアンケートを取ってみてはどうか？

堰払いの仕組みの見直しをしたい

区長配布を減らしてほしい。議会だよりはなくても良い。

役員だけが参加する行事から、みんなが参加する行事に。

若者や子育て世代を対象に今回のような機会を作してほしい

情報提供、情報を待っている人から、進んで話しかける人になりたい。

70歳以上の人で健康マージャン教室

安全・見守りのネットワーク

女性を集める仕掛け。若い人が言いたいことを言える場。

インターネットなどの整備が必要

防災訓練をやりたい。計画はするが実行ができない。

3 傾向

- 小規模自治会を中心に自治会組織の見直し、自治会連合会事業の見直しを求める声が多い。
- 小規模自治会を中心に、行政委員等を見直しを求める声が多い。
- 高齢化率が高い地域では、「課題が大きすぎてどうしてよいかわからない」といった声もある。
- 農村部では、空き家や耕作放棄地が今後の課題と考える人が多い。
- 農村部や新興住宅地等では、除排雪を課題と考える人が多い。
- 南方地区では、新旧住民のコミュニケーションを課題と考える人が多い。
- 三ヶ尻地区では、地域の課題が分からないという声が多い。
- 自治会への一括交付金、活性化委員会の廃止については、反対意見はない。
- 若者や女性の地域活動への参加を求める声が多いが、その世代が忙しいことへの理解も高まった。



《南方地区》

①報告から分かったこと、そうだなと思ったこと

自治会への若い世代の参加が少ない

最初の話し合う機会が大変

買い物や通院が大変

自治会の役員の負担が多い

人口減少していく現実

田園パークでは高齢者の所在がわからない

人口減少の具体的な内容は分かったが、この後どうしたら・・・

人が少ないことはデメリットではない。これからどうするかが大切！

人口減少が問題だと思った。地域差がすごくあるということ

地域のつながりの大切さがわかった

②報告で分からなかったことや、くわしく聴きたかったこと

町が変わる変わるといっているが、何が変わったのか？

班長は自治会の役員？

自治会以外の人为主导というが、「この指とまれ」は本当に可能か？

課題解決の補助金は使う人はいるの？

地域づくりってなに？

今、楽しみにしていることを詳しく聴きたい。

行事が減ればよいというものではない。でも育成ができないし、人集めができない。

③自分の地域で困っていることあこれから課題になりそうなこと

うちは大丈夫(三世代同居)

自治会に入っていない人が多い。班長が大変

空き家があるが、どういう状況なのかが分からず不安

耕作放棄地や雑草の処理が課題

新規住民とのコミュニケーションがとれない

常会や新年会には若い人が参加しない。

新旧住民の価値観のギャップ

役場に対して⇒転入の情報が遅く、配布物が大変

自治会の仕事が多い。役員のなり手がいない

昔からの人と、新しい人の価値観の違い

ラジオ体操が一週間で終わり。これでいいの？・・・クマが出るので3日でやめた。

除雪の組織化はひつようかも？

自治会の役員だけでなく、実行組合や振興組合のなり手もない。

勤務体系が変化しているので、土日の行事にも参加してくれない。

昔からの人と新しい人の意識の差

耕作放棄地などの景観が気になる。

④本日の報告から何か始めようかと思ったこと

区長配布は1回に減らせないか？

議会だよりはなくても・・・

役員にこだわらず、地域行事に参加できる仕組み

助け合いは個人負担にならないように

難しい！

《西部地区》

①報告から分かったこと、そうだなと思ったこと

地域によって抱える問題が異なるから、自分の地域は自分で考えるしかない。

老人クラブなど、次の担い手がいない現状が分かった。

人口減少と世帯数の減少

人口や世帯数が20年後にどのくらい減るのか

②報告で分からなかったことや、くわしく聴きたかったこと

今後の交通手段の問題について、どうなっていくのだろう。

40世帯を下回ったら、地域はどうなっていくのだろう

行政の今後の取り組み方はどうなっていくのか？

地区センターの役割は、どうなっていくのか？

自治会に入っていないってどういうこと？配布物は？

若い人を巻き込むためにはどうしたらよい？

補助金はどうなっていくの？

なぜ、若い人は町の方に家を建てるのか？

北部では、村上市の先生をどうやって呼んだの？

③自分の地域で困っていることあこれから課題になりそうなこと

自治会役員のなり手がいないので、同じ人が続けている。

子どもや女性が参加する行事の工夫が必要

地域での話し合う場所がない。自治会より小さな単位の場合が必要では

世帯数が減少し、高齢者のみ世帯が増えている。配布物も厳しいのでは？

酪農が縮小し、維持するのが大変。新規就農を進めたい。

連合会の行事が多く、たいへん。見直しをしてほしい。

家族間の活動には参加してくれるが、自治会活動には参加しない。

役員の苦労をわかっている役員経験者の協力が不在。

草刈りや除排雪がだんだんにできなくなっていく。

口だけの人が多い。

若者が少なく、様々な後継者不足。

子どもが少なく、独身者が多い。

④本日の報告から何か始めようかと思ったこと

自分が住んでいる地域のつながりづくりが必要

自治会全体で問題として取り上げ、世帯主だけじゃなく、多くの人の参加
行事は数ではなく、内容の判断が必要。

話し合いを持ちたい。女性や若者と話し合い、やりたいことを知る機会を持ちたい。

若者の意見を聞く機会、子育て世代を対象にこういう機会を持ってほしい。

健康づくりが大切。

住民と行政が協働で助け合っていくことが大切。

情報提供、待っている人から、進んで話しかける人に。

《三ヶ尻地区》

①報告から分かったこと、そうだなと思ったこと

人口減少で老人が増えることが分かった

三ヶ尻が今今どうしようかという状況ではないと分かったのでほっとした
人口減少が進んでいる。

三ヶ尻では、特に深刻ではない。

自治会に入らない人がいることは、他の行政区では普通。

班長の仕事がしたくないから自治会をやめる人もいる。

②報告で分からなかったことや、くわしく聴きたかったこと

今迄の方針を変えるのは分かったが、どうしたらよいのか？

行事、事業を減らせというが、何を減らせばよいのか？

事業の整理の仕方が分からない。

地域づくりに燃えると行事は増えてくる。

どのようにしたらよいのかが分からなかった。

これからのことを思うと、女性を集める施策が必要では

行事にどんな人が出たらよいのかわからない。

若い人が参加しにくいので、30歳代から50歳代が参加しやすい行事を作りたい。

女性の集まる会議をどう作ればよいか。

③自分の地域で困っていることあこれから課題になりそうなこと

若い人とのつながりができない。役員にもなってほしいし、女性の意見も聞きたい。

消防団員が不足している。

若い人との活動

役員のなり手がいない。

独居老人が増えて、見守りをどうするか？

シニアクラブの会員が増えない。

女性が集まると男性も集まるのかな？

ママになるなら三ヶ尻(母になるなら流山)

それぞれやりたいことを選んでやりたい。役員だから出なきゃいけないのではなく、選びたい。

行事は減らしてほしい。

④本日の報告から何か始めようかと思ったこと

70歳以上の対象で健康麻雀教室！

安全・見守りのネットワーク

女性を集める仕掛け。若い人が言いたいことを言える場。

《永岡地区》

①報告から分かったこと、そうだなと思ったこと

人口推計が分かった

地域の課題が世帯主中心で動いていること

人口減少がわかった

係の役割分担は必要

高齢化と子供が少なくなった。昔は多かったのに・・・

人口減少は確実になることが分かった。

多少の違いはあるが、その通りだと思った。

将来の人口推計を見せられると不安になる。

②報告で分からなかったことや、くわしく聴きたかったこと

もう少し時間がほしかった・・・

自治会の役員になると、専門的な知識がないのに会議に出ないといけない。申し訳ない。

非自治会員への案内はどうするのか？区長の負担が大きくなるのでは？

自治会に入っていない人は、ゴミの集積所を使っているのか？

③自分の地域で困っていることあこれから課題になりそうなこと

自治会の合併が必要かも？

自治会内の二つの部落がある。チームワークがよくない

空き家問題、動物もでる。

三つの集落があるので、自治会活動がうまくいかない

役員のなり手が少なくなっている。

若者が酒でつれない。何が餌なら来るのかな？

若い人たちの参加が少ないので、どうすればよい？

行事をしても50歳代が多く、若者が参加しない。

若者を集めようとしたとき、だれに声をかけたらよいのか？

高齢者は分かるが、若者は分からない。どこに子供がいるかわからないのでカルタも大変。

自治会長になると、兼務でいろいろついてくる。

農地の維持が大変。

地域の範囲が広いので、たいへん。徒歩で30分もかかり、隣の自治会の方が近い。

青年部の活動が、今はない。(組織はあるんだけど)

永沢体育協会などの役員のなり手がいない。

行事を廃止したいと思っている役員が多いが、伝統も大切ではないか？

④本日の報告から何か始めようかと思ったこと

誰もやらないような花火(大きなこと)をやってみたい。

人口増加対策として、どこかのまねをしては。

インターネットなどの整備が必要では？

今後は、防災活動をしていきたい。

みんなが興味を持つようなことをしたい。

防災訓練をやってみたい。計画はしているが、なかなかできない。

《街地区》

①報告から分かったこと、そうだなと思ったこと

行事で人集めが大変。

人口の推移が分かった

地区民に周知してはどうか

子どもたちがすくなく、高齢者が多い状況

報告を受けて、子育て世代が地域に出てくることの難しさが分かった

人口から課題が分かった

自治会の組織の見直しが必要。

難しいことが分かった。

人口減少、高齢者が増える。若い人がいない。

空き家が増えている。

高齢者と子供だけで中ぬけになっているイベントが多い。

高齢化で大変になるんだろう

コミュニティの大切さ

少子高齢化のことはよく分かった。

人口、世帯数が減少することも分かった。

地域ごとの問題は分かるが、解決は？・・・無理。

地域によって違いがあることが本当に分かった。

同じ地域でも高齢者が多い地区もあるが、若い人がいると数値として見えない。

地域によって、スピードが変わることが分かった。

過渡期を迎えているということが本当にそう思う。

若い人が役員をし始めてきたが、徐々に世代交代して行ったりすると良いと思う。

人口が減っていくスピードを実感。

行事が多い。役場や地区センターで見直しを必要。

年代の谷間があることが分かった。70歳代が多いことで役が回ってくる。

30代から50代はいるが、忙しくて60歳代が実際に動いている。

高齢者の割合が多くなっていくこと。

行事が多い。老人クラブは特に多い。

年代別が二極化(子育て世代と高齢者世帯)

それぞれの地域で課題があって共有しない。

飲み会がなくなった。人が来ない。

人口減少していく将来像がイメージできた。

将来の予想など、なるほどと思った。

若い人がいない状況もわかった。

自治会役員だけではなく、行政の役職も多すぎる。

地域ごとに実情が違う。独自で考える必要がある。

自治会長の仕事の多さが分かった。

アパートが多いので、低く出たが、高齢化率は実際は高い。

役員のなり手がいないので70歳までは頑張らないと。

②報告で分からなかったことや、くわしく聴きたかったこと

若者が金ヶ崎町に住んでもらうため、宅地造成が必要では？

行政から自治会への指導も大切では？

理解が難しかった。

金ヶ崎町に住んでいるけど、住民票を移していない人は？

自治会の未加入者はどのくらい？

地域づくりの方向性は分かったが、町内でどう共有するのか？

自助サービスの内容がわからない。高齢化でできないことがなんなのか？

地域づくり計画の必要性は？

みんなの意見の集約が必要だと思うが、時間やお金がかかる。

農地関係の制度の話が聞きたい。

補助金のお話を詳しく聞きたい。

行政区と自治会の統合と分離について、どう考えているのか？

各部が衰退しているのは分かったが、老人クラブの今後はどうしたらよいか？

これからの委員等の見直しについて、どうしていくのか？

③自分の地域で困っていることあこれから課題になりそうなこと

自治会役員の育成

70歳まで働ける。自治会活動にかかわれないのでは？

年金の減額もあり、互助が弱るのでは？

自治会の各部の役割が機能していないのでは？見直しが必要。変えるべき

高齢者の見守りが不安。

高齢者が増え続ける中で、介護施設の

地区センターのイベント、見直しも必要では？

自治会役員のなり手がいない。

空き地が増えてきた。

顔の見えない関係がある。

自治会役員のなり手がいない。

様々な組織と自治会が連携できていない。

自治会の行事に出てくる人が決まっている。

行事など、仕事があって参加できない。

体力やジェネレーションギャップもある。

誰もやる人がいないので、自分が自治会長をやっている。

若い人が集まらない。

地域の中での意識の共有化

役員のなり手がいない。老人クラブもない(会員は180名もいるのに)

少子化対策はどうしたらよいか

自治会行事の見直しの大切さ

除雪後の雪の処理が課題になるかも

空き家対策も課題

地域の中でのコミュニケーションをどうとるか？

行き止まりの道路の除雪

役員不足で定数減した。

空き家が多くなり、困っている。

自治会長の役割を軽減する。行事を見直す

世帯数の減少で、自治会費が少なくなり行事ができない。

役員のなり手がおらず、世代交代ができない。

自治会長の負担軽減。行事が毎週あるので大変。

自治会長と区長の兼務は反対。

空き家問題や

40歳代の働き世代、子育て世代が忙しい。Ptaやスポ少

役員は出来ない人が増えている。

隣近所の顔を知らないという話があったが、自分のところも同じ。何かしないといけない。

老人クラブの今後の在り方が課題。

若い人が少ないので、結婚する人も少ない。どうやったら子供が増えていくのか？

敬老会の出し物が負担。

役員のなり手不足。自治会活動が縮小しないようにどうしたらよい？

次世代に引き継ぐために、何をやらなきゃならないのか？

40歳代、50歳代の意識をどう高めるか？

昔は三世代同居だったが今はそうはいかない。新しい人も同地域にかかわったらよいかわからない。

一年に一回くらいの運動会だけではできない。小さい子供たちの面倒を見てあげて、交流を持ってないか？

年齢が高くなると、体が動かなくなる。掃除などの身の回りのことができない。

地域に認知症が増えてくるとどうしたらよいか？

役員のなり手がいない。

二極化が課題。(高齢化と子育て)

役員のなり手がいない。

役員を決めても、二極化しているので会議の持ち方が難しい。

神事と仏事は自治会ではないのでは？

行事の参加者が年々、減ってきている。(人はいるはずなんだけど)

連合会の行事が多いのでは？

高齢化による役員のなり手不足

役員の兼務が多くて大変。

高齢化の10年後がどうなるのだろうか？

自治会の各種組織の統合も必要では？

行政の委員の選出が難しい。

近所づきあいがなくて大変。

雪の捨てる場所がないので、たいへん。

④本日の報告から何か始めようかと思ったこと

70歳の方で互助はできない。本気で変えることが必要では

自治会で話し合う必要がある。変えていきたい。

自治会の皆さんで腹を割った話し合いが必要

隣近所がベース。話し合うことが必要。

何かを始めようとは思わない。いかにしてイベントを減らすかを考えている。

自治会の会議の持ち方を考える。

自分のことは自分で。

決めない会議が大切。

具現化は難しい。

行事のための行政ではなく、結を深めていきたい。

街地区でもアンケートを取ってみては。

自治会がやらなきゃならないことの中から、自分たちの地域独特のものを出してもよいのでは？

自治会の組織を見直して行って、みんながやりたいこと、やりやすいことをやっていったら？

子育てしながら、働いているので、日曜日でよかった。

30歳代、40歳代だとなかなか出れないので、いつも自治会の皆さんにお世話になっている。

地域には個個でウォーキングしている人もいる。老人クラブなどで声をかけてみたい。

テーマを絞って会議をしたい。(高齢者のことなど、個別テーマで)

自分自身、活動には参加していきたい。(仕事をしているので、土日の参加は難しいのだけど・・・)

堰払いの見直し。

《北部地区》

①報告から分かったこと、そうだなと思ったこと

②報告で分からなかったことや、くわしく聴きたかったこと

北部地区は地域の歴史や成り立ちが違うので、全体で考えることが難しいのでは
軍馬の郷の活用が課題である。

過去の地域づくり計画もそうだったが、意見を言えない雰囲気はどう変えていくかが課題

③自分の地域で困っていることあこれから課題になりそうなこと

40世帯しかないのに、地域には70の役職がある。見直しが必要だと感じる。

④本日の報告から何か始めようかと思ったこと

※北部地区は、北部地域活性化委員会の要請により、11月22日に実施。
住民アンケートの実施を目的とした場であったことから、他の地区と異なり、ワー
クショップを行っていない。
そのため、活性化委員会ででて質問を事務局において4分類に分離した。